

平成 2 9 年 第 3 回 定 例 会  
陳 情 文 書 表

自 陳情第 8 号  
至 陳情第 1 2 号

陳情 番号	件 名	付 託 委員会	審 査 結 果				頁
			日	委員会	日	本会議	
8	北山町地区まちづくりアンケート調査とルールづくりについての陳情						1
9	「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」についての陳情						3
10	国民健康保険都道府県単位化にかかわる意見書提出を求める陳情						4
11	議会動画配信方法の改善を求める陳情						5
12	議会改革検討委員会の進捗と実績公開を求める陳情						6

陳情番号	8	受理年月日	平成29年7月24日
陳情人住所氏名	国分寺市高木町1-19-27 曾我元治		
件名	北山町地区まちづくりアンケート調査とルールづくりについての陳情		
<p>〔陳情趣旨〕 北山町地区まちづくりアンケート調査とルールづくりに反対します。</p> <p>〔陳情理由〕 私たち地域資源（市民）は、東京都北多摩南部建設事務所建築指導課より「確認通知書（建築物）」を得て住宅を建築しました。</p> <p>また、平成17年1月作成の府中都市計画図に基づいて土地利用をしています。「用途地域種別 第一種高度地区 第一種低層住宅専用地域 建ぺい率40% 容積率80%」等を遵守し、平穩に生活を営み、経済活動を行っています。これ以上の規制や負担のあるまちづくりは反対です。</p> <p>ところが、昭和62年11月に「北山町地区まちづくりニュース第一号 北山町におすまいのみなさまへ みんなでまちづくりをすすめてみませんか！発行日 昭和62年11月 発行 府中市都市建設部建設課 編集 首都圏総合計画研究所 まちづくりの着手へ アンケートの結果については次号まちづくりニュースでお知らせする予定です」という印刷物があります。</p> <p>もう、北山町地区まちづくり構想の提案の話はうんざり、やめてください。</p> <p>現在は北山町地区内通過の都市計画道路新府中街道・東八道路・新奥多摩街道の道路新設工事中で立ち退き者は生活再建をどうしたらできるか頭を悩ませています。これと同じことを繰り返し、北山町地区の皆さんに同じ思いをさせたくありません。</p> <p>東京都は都市計画道路新設工事説明会の際、新府中街道・東八道路・新奥多摩街道が完成すれば細い生活道路に現在は通過車両が侵入しているが、幹線道路が完成すればそのような問題は解決すると答弁していた。</p> <p>北山町地区住民が生活道路として利用している幅員4m・隅切り2mの道路は、低層住宅地としては標準幅員で、これ以上の幅員の拡幅・隅切り3mは規制や負担が多く隣接地とかけ離れ、不公平です。</p> <p>それに引きかえ、北山町地区まちづくりアンケートでは、府中市都市整備部計画課がまちづくりセンター協働事業に勝手に北山町地区を特定・確</p>			

保し、アンケート調査をしようとしている。

事業目的の共有で市民と市の協働によるまちづくりの推進とある。

それでは市民のものは市役所のもの、市役所のものは市役所のもので

す。市民は「<sup>タダバタラキ</sup>協働（ただ働き）」で財産を吸い上げられ、市役所と首都圏総合研究所は、まちづくり事業の実施を通じて得られた内容は、成果物として市役所に帰属する。

事業の実施に当たっての知り得た情報は秘密保持され、第三者に漏えいしないよう必要な措置を講ずる。

まちづくりアンケートされる側の北山町地区の市民は、完全に協働事業のつんば棧敷に置かれる。

まちづくりとは北山町地区内の私有地を<sup>へんかい</sup>変改し、道路幅員を6mに拡張し、隅切り3mの道路につけかえる手はず。

北山町地区通過の東京都の都市計画道路新府中街道・東八道路・新奥多摩街道の道路新設工事費用は全額東京都負担で、用地、建物、営業、生活再建費用を全額補償した。その上、街路樹のある歩道を設置した。

何とぞ私の陳情を御賢察の上、御審査くださいますようお願い申し上げます。

付託する委員会	
---------	--

陳 情 番 号	9	受理年月日	平成29年8月23日
陳情人住所氏名	新潟県村上市三之町1-1 全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣一徳		
件 名	「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」についての陳情		
〔陳情趣旨及び理由〕 当連盟の活動については、日ごろより御支援、御協力を賜り感謝申し上げます。 さて、当連盟は、森林の公益的機能を継続して確保するため、その保全を担う市区町村の森林・林業・山村対策の抜本的強化を図ることを目的とし、新たな税財源である「全国森林環境税」を創設することを目指し、全国の加盟市町村長で組織する「全国森林環境税創設促進連盟」とともに平成6年より活動を進めてきたところであります。 このような中、政府・与党は、「平成29年度税制改正大綱」において、「市町村が主体となって実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、個人住民税均等割の枠組みの活用も含め、都市、地方を通じて国民に等しく負担を求めることを基本とする森林環境税（仮称）の創設に向けて、地方公共団体の意見も踏まえながら、具体的な仕組み等について総合的に検討し、平成30年度税制改正において結論を得る」との方針が示されたところであります。 もとより、山村地域の市町村による森林吸収源対策の推進や安定した雇用の場の確保などの取り組みは、地球温暖化防止のみならず、国土の保全や地方創生等にもつながるものであり、そのための市町村の財源の強化は喫緊の課題であります。 このような状況を踏まえ、当連盟では本年度が制度実現のための正念場であると捉え、森林・林業・山村対策の抜本的強化を図るための「全国森林環境税」導入の一日も早い実現を求めるため、全国の市区町村議会での意見書の採択を求めることとしたところであります。 〔要望事項〕 貴議会におかれましては、9月定例議会において「全国森林環境税の創設」に関する意見書を御採択いただき、政府・国会等関係要路に御提出いただきますよう御依頼申し上げます。			
付託する委員会			

陳 情 番 号	1 0	受理年月日	平成 2 9 年 8 月 3 0 日
陳情人住所氏名	府中市晴見町 2 - 1 5 - 5 府中社会保障推進協議会 武 田 正 實		
件 名	国民健康保険都道府県単位化にかかわる意見書提出を 求める陳情		
〔陳情趣旨〕 2018年4月からの国民健康保険都道府県単位化に向けて、厚生労働省は昨年10月に事業費納付金及び標準保険料率の簡易計算システムを都道府県におろし、11月末と1月末の2回の試算を報告することとしていました。 しかし、いまだその試算内容が明らかにされず、各市区町村は来年の保険料がどうなるのか議論できない状況となっています。 保険料がどうなるのか、被保険者にとっては暮らしを左右する大変重要な問題です。 各市区町村には低所得者の保険料を軽減するなど地域の実情に応じて制度を定めてきた歴史があるにもかかわらず、いまだ具体的な数字が出されず何の説明もないまま国民健康保険事業方針だけが決定されようとしていることに対し、貴自治体から東京都に対して以下の内容での意見書を採択されるよう陳情いたします。			
〔陳情内容〕 以下の点について東京都に対して意見書を採択されるよう陳情する。 事業費納付金、標準保険料試算を一刻も早く公表すること。 区市町村に示す標準保険料率は、値上げにつながらないような額にすること。 一般会計法定外繰り入れ、保険料決定など市町村における独自の権限を侵害しないこと。 準備が整わないままの拙速な実施はせず、延期をすることも検討すること。 国に対し、国民健康保険の安定的な運営のため、十分な財政措置を求めること。			
付託する委員会			

陳 情 番 号	1 1	受理年月日	平成 2 9 年 8 月 3 0 日
陳情人住所氏名	府中市南町 4 - 4 3 - 2 3 2 議会ウォッチングの会 代表 田 口 浩 司 外 2 人		
件 名	議会動画配信方法の改善を求める陳情		
〔陳情趣旨〕			
1 市民が議会傍聴をできない際に使用するのが、議会の動画配信である。			
2 現状は、パソコンでMicrosoft社のソフトウェアでしか再生できない。			
3 複数社のソフトウェアで再生できるように改善していただきたい。			
〔陳情理由〕			
1 平日昼間しか議会が開催されないので、議会傍聴したい場合は議会動画を見るしか他に手段がない。			
2 パソコンで再生できるソフトウェアがMicrosoft社のInternet Explorerだけである。そのため、議会動画の視聴機会が限られる。			
3 パソコン再生用ソフトウェアの数をふやせば、議会動画視聴の機会がふえ、市民の市議会に対する関心を高めることができる。 そこで下記のとおり、要望いたします。			
〔要望事項〕			
1 市民の市政に対する関心を高めるため、議会動画再生方法の拡大をしていただきたい。			
2 具体的に議会動画再生対応ソフトウェアを Google社 Chrome Apple社Safari Mozilla社 Firefoxまで拡大していただきたい。			
付託する委員会			

陳 情 番 号	1 2	受理年月日	平成 2 9 年 8 月 3 0 日	
陳情人住所氏名	府中市南町 4 - 4 3 - 2 3 2 議会ウォッチングの会 代表 田 口 浩 司 外 2 人			
件 名	議会改革検討委員会の進捗と実績公開を求める陳情			
〔陳情趣旨〕				
1 議会改革検討委員会は平成21年に始まり、既に8年が経過した。				
2 現状、市民が議会改革検討委員会の進捗状況と実績を知る機会がない。				
3 現状が不明のため、市民から議会改革検討委員会で討議すべき内容が重なって陳情として出されている。				
4 議会改革検討委員会と重なる陳情が出ないように、進捗と実績を公開していただきたい。				
〔陳情理由〕				
1 事務局で平成25年10月29日から平成27年 2 月12日の期間で行われた委員会の要点記録のみ閲覧可能である。				
2 市民に議会改革検討委員会の進捗が知らされていない。そのために、議会改革検討委員会で討議中の内容に関する陳情が既に4件提出された。しかし、「議会改革検討委員会で審議中」を理由に付託されないか採択されずに終わっている。 そこで下記のとおり、要望いたします。				
〔要望事項〕				
1 市民の目で議会改革検討委員会の進捗と実行実績の確認をすることができるようにしていただきたい。				
付託する委員会				